

認知症の方へのお買い物サポート

ユニーは認知症の方にもお買い物を楽しんでいただけるよう、サポートしています。従業員に認知症への理解と見守りの役割を担ってもらうための教育を行い、店内での困りごとに対応や支援をしています。

また、一般のお客様にもご理解・協力していただくために、店内で認知症支援のボランティアや市の職員、支援企業と一緒に買い物サポートイベントを開催しています。



従業員教育



名古屋社会福祉協議会港区東部いきいき支援センターによる「認知症サポーター養成講座」をアビタ東海通店で開催し、全従業員が受講



2011年秋のアルツハイマーデー（アビタ東海荒尾店）

お買い物セーフティネットのイベント
(アビタ大府店)

大府市社会福祉協議会の相談コーナー



介護食の試食コーナー（キュービー）



宅配でお買い物支援をするユニーのネットスーパー

認知症啓発イベントを各地で開催

昨年7月からNPO法人HEART TO HEARTでは、ユニー(株)環境社会貢献部のご協力をいただきながら、「認知症買い物セーフティネット」(買い物を通して認知症の人を地域で見守る支援)として、店舗内での認知症啓発イベント・パネル展示・従業員の皆さんの認知症勉強会などを通して認知症を多くの皆さんに知っていただく活動に取り組んでいます。啓発イベントは、これまで大府店・東海荒尾店・刈谷店・阿久比店・安城南店・岡崎北店と各地で開催していますが、子供から大人まで、延べ6,000人を超える皆さんがブースに足を止めて、楽しみながら認知症を学んでくださっています。またたくさんの従業員の皆さんに勉強会に参加していただき、嬉しく思っています。

NPO HEART TO HEART
尾之内直美

サービス介助士の養成

サポートの必要なお客様への知識や技術を得るために、サービス介助士の資格取得をすすめています。店長、副店長や本社管理職など1,000名以上の従業員が資格取得し、お買い物のサポートに備えています。



車椅子のサポート実習



高齢者体験実習

全国一斉クリーンアップキャンペーン

ユニーでは常に店舗や事業所周辺の清掃や草取りの活動を行っていますが、6月の環境月間、10月のリサイクル月間には清掃活動範囲を近くの公園や道路などに広げ、全店一斉クリーンアップキャンペーンとして取り組んでいます。



店舗周辺の清掃活動



公園や周辺道路を清掃

募金活動

被災地への支援

2011年3月11日の東日本大震災での地震発生以来、ユニーでは全社を挙げて被災地の支援活動を行ってきました。2011年度に日本赤十字社を通して贈った募金は7億196万5,195円(ユニー店頭募金分/2億6,679万773円)になりました。

また、8月25日に発生した大型の台風12号では、豪雨災害義援金募金により354万2,106円(ユニー店頭募金分)の募金が集まりました。

WFP(国連世界食糧計画)

ユニーはWFP協会参加企業として、全従業員を対象に「ワンコイン募金活動」を実施しています。「ポケットのワンコインで飢えに苦しむ途上国の子どもたちの給食をプレゼントしよう」と社内会議の出席者や社員食堂利用者に協力を呼びかけています。2011年度は106万6,570円を寄付しました。



AJU車いすセンター

1982年より旧ユースストア店舗で続けられてきた「車椅子の無料貸し出し」を行うAJU車いすセンターへの募金活動を、2009年からはユニーが引き継ぎました。2011年度は150万円を寄付しました。



愛の1円玉募金

各店舗の店頭「愛の募金箱」を設置し、お客様・お取引先・従業員から善意の募金を募っています。集まった募金は、地域の福祉協議会や福祉団体へ寄贈しています。

中京地区	12,881,206円
関東地区	2,225,774円
山静地区	1,131,555円
北陸地区	923,590円
合 計	17,162,125円

